経皮的大動脈弁置換術後で、入院された患者様の観察に関する調査についてのお知らせ

この研究は経皮的大動脈弁置換術後に対する観察を検討し、看護介入の妥当性や必要性を評価することを目的としています。研究の成果は、経皮的大動脈弁術後の看護の質を向上させる一助となり多くの患者さんの療養生活に貢献できる可能性が高いと考えます。

当病棟において、2013 年 10 月から 2018 年 11 月の間に経皮的大動脈弁置換術を施行した患者を対象としています。事例ごとに手術直後に関する項目、血圧、脈拍、貧血データ、内服歴などの入力を行います。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象とするので、患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐために、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第3者が個人情報を閲覧できないようにしております。また、本研究の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません

【利益相反について】

この研究を行うにあたり、特定の企業の支援を受けたり、費用が発生すること はありません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院 CCU 病棟

担当者 猪頭 紗世子

〒802-8555 北九州市小倉北区淺野 3-2-1

Tel.093-511.2000(代)